

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわり

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 6 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○職員を育てる取り組み 日常業務に追われ、サービスの質や向上心が低下しないようにしていきたい。	職員間で課題を共有し解決することで、意疎通と学習意欲を持つことができる。	職員が自主的に学習できる環境の整備と共に順番に課題を提出し、疑問に思っていること、知りたいこと等月1回勉強会を開催して行く。	12ヶ月
2	36	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 日常生活の中で、尊重とプライバシーに関してマナー化や忘れがちになることがある。	定期的な学習会から意識付けを繰り返すことで、利用者一人ひとりへの尊重の気持ちを持つことができる。	プライバシーに関するマニュアルを作成する。	6ヶ月
3	48	○役割、楽しみごとの支援 高齢に伴い機能低下等から役割や、楽しみが個々に変化する。	個人の能力を引き出し、生活意欲や楽しみを今まで以上に提供することができる。	各担当者が主体となり、3ヶ月毎のアセスメントを分析し、話し合いを繰り返していく。	12ヶ月
4	2	○事業所と地域とのつきあい より地域とのつながりを深めていきたい。	地域交流を通して社会とのかかわりを感じられ、さらなる日常の活性化へ繋がる。	毎月、自治会館にて開催される喫茶へ参加できる時に誘導をする。	12ヶ月
5					ヶ月